



社会福祉法人新生会

2012. 8

おにしか更生園・ほっぷすてっぷ

おにしか更生園 第41号/ほっぷすてっぷ10号



今年^{ことし}は、オリンピックの年^{とし}ですね！それに先駆^{さきが}けて毎年^{まいとし}参加^{さんか}しているソフトボール大会^{たいかい}で準優勝^{じゅんゆうしょう}というステキな結果^{けつか}を残^{のこ}す事^{こと}が出来^{でき}ました！！「スポーツのおにしか」復活^{ふっかつ}ですね♪結果^{けつか}を残^{のこ}す為^{ため}には、日頃^{ひごろ}の練習^{れんしゅう}がとて^{たい}も大切^{せつ}です。

準優勝^{じゅんゆうしょう}という結果^{けつか}は、まさ^まに練習^{れんしゅう}の成果^{せい}ですね！小^{ちい}さな1歩^ぽが大^{おお}きな前進^{ぜんしん}に繋^つがるよう・・・
日々^{ひび}の生活^{せいかつ}でも積^つみ重^{かさ}ねを大切^{たいせつ}にしていき^いきたいと思^{おも}います。

24年度に念う

昨今中々明るい話題に巡り合えず、頻繁に目にするのは「不信」の文字。「信は得難く失いやすし」耳触りの良い話にすぐに覚める夢物語、現実とのギャップに先行きの不安が齎すものか。昨年成立した障害者虐待防止法が間もなく施行されるが、虐待の当事者として、家族などの養護者・福祉施設の従事者・職場の使用業者と定義されている本来支えとなる者が、法制化の背景を思うとき残念でならない。以前、ご高齢の利用者が「身体が動かなくなってきたので将来のことが心配、老人ホームへ移りたい」との訴え。後で詳しく話を聴くと「身体の事を心配してくれるのはありがたいけど職員の違い方がきつくて」との話し。

虐待のレベルではないが、適切とは言えない声掛けがもたらした心の不安も要因であった。昨年、ほつぷすてつぷが就労系、おにしか更生園は生活介護と役割の整理を行い、バリアフリー化などハード面の整備も併せて行ないプライバシー保護や安全性は改善されつつあるが、やはり「事業は人なり」支える者の意識と資質によって大きな開きとなつて現れるもの。開設時から基本理念である「一人一人の生命と心の重さをしっかりと受けとめる」を肝に、職員の行動規範に照らし、自己考課で省みて対応の精度を高めていきたい。支援者としてのプライドを蔑み傷つけないために、そして「ここで暮らして良かった」「これからも」と感じて戴くために。

(記 濱野)

24年度に念う

ほつぷすてつぷはこの3月より就労移行支援事業を廃止し、就労継続支援B型単独事業所となりました。3年間の就労移行支援期間の中で12名のうち就職者3名と就職には結びつきませんでした。6名の方を実習に出すことが出来ました(5名実習継続中)。過疎化の進む地域の事業所としてはまずまずの実績かと思っております。

就労移行支援はなくなりましたが就労に対する取り組みは当然今後も継続していくことが私共事業所の役割の一つとも考えています。

それと今年度よりB型事業所は工賃向上計画を立てて利用者の賃金向上に向けた取り組みを計画的に進めることとなります。

た。

原価の見直しや節約等でのコストダウン、売り上げの増を目指した取り組みを各作業班においてさらに進めていかなければならないこと職員一同で再確認をいたしました。

取り組むべき事項は山積してありますが、4月から施行された改正障害者自立支援法も障害程度区分の見直しや障害者総合支援法に向けての準備などなど足踏み状態の中にある中でどこか不安定な状況下と感ずるのは私だけではないと思います。

まずは現状でやれることを精一杯、確実にこなしていく事が最善と考え今年度事業を進めてまいりたいと思えます。

(記 丸田)



保護者会交流事業 海を見ながら昼食会

前日までの荒れた天候が嘘のように、晴れ渡った天候に恵まれた7月14日、保護者会主催の「海を見ながら昼食会」が開催されました。前日までの雨で、芝生での開催はできませんでしたが、駐車場を会場に、暑くもなく寒くもない最高の気候の中ですすめることができました。41家庭66名の参加をいただき、利用者、職員も含め240名も的大イベントになりました。



お父さん大奮闘!!

焼き方に
はお父さん
達も頑張っ
てくれ食べ
る暇がない
程に、次か
ら次へと、
ほたて、ほつけ、つぶなど、又

違う場所では、ジンギスカン、焼き鳥、焼きそばと、ビール片手に大忙しでした。

ほつぷすてつぷからは、パン・プリン・ケーキの販売、大評判のハンバーグで作ったハンバーガー、牛肉入りのカレーライス、御飯が足りなくなくなる程好評をいただきました。



大盛況でした

お腹も一杯になり、恒例の新任職員の挨拶を兼ねた出し物、その後は自慢の喉を披露してのカラオケ大会と大盛況でした。日に焼けてか、ビールの飲み過ぎか、終わった後は皆でぐつたり！でも楽しい一日を過ごしました。お手伝い頂いた保護者の皆さん御苦労様でした。(記 中田)

「特殊浴槽」を導入

平成24年6月、男性浴室に特殊浴槽「Tutti-HK-812」が導入されました。

もうすぐ開設より30年を数える当施設では、ご利用頂いている利用者の方々の高齢化や、身体機能の低下などに対する対応も課題となつてきており、現在日常的に車椅子を使用されている利用者の方が2名いるほか、入浴時等無防備になる際は、より手厚い見守りや移動支援を要する方々も増えてきています。

そのような状況の中、この特殊浴槽はご利用いただいている方々が安全で快適なバスタイムを満喫できるように、また、介助にあたるスタッフにおいても腰痛予防や労力軽減を図り、無理なく入浴介助にあたれるよう

にと導入したところです。

発泡ポリエチレンの柔らかく身体にフィットする背もたれのついた専用搬送車に座った状態で本体とドッキングすると、足下から適温のお湯が溜まりはじめ、約50秒で胸までの全身浴となります。



4箇所あるノズルからの噴流がマッサージのように心地よく、肩掛けシャワーも併用することで全身がくまなく温まり、この浴槽を利用されている方々はそれぞれ、気持ちよさそうにリラックスしている表情が伺え、バスタイムも楽しみな時間のひとつとして付け加えられたようです。(記 森田)

職員紹介

今年度から新しく加わった職員や、配属の変わった職員を紹介いたします。

新任職員

■平野 諒

（旭川市出身）

配属 おにしか更生園

支援員



立派な社会人になれるように日々頑張っています。宜しくお願いします。

■柴田 幸秀

（旭川市出身）

配属 おにしか更生園

支援員



異動職員

■木村 笑笑（旧姓 竹島）

配属 地域生活支援事業

あとり 支援員

昨年まで更生園で勤務をしていましたが、結婚を期に今年度より地域支援事業あとりでパートとして働いています。

休職職員



ママの代わりに...

■小松 由紀

出産、育児休暇中

今年4月、無事に元気な男の子を出産。現在は育児に大々奮闘中。復帰まで皆さん待ってね。

まだまだ出来ない事があるためこれから頑張っていきたいと思っています。

宜しくお願いします。

■斉藤 雅美

（留萌市出身）

配属 おにしか更生園

介助員



これからの目標は、1日も早く皆さんが求めている事を理解し、行動できる支援者になりたいと思います。

■山村 幸子

（小平町出身）

配属 おにしか更生園

介助員



先輩職員の皆に沢山の事を教えてもらい、また、利用者さんの笑顔に励まされながら自分自身

成長していきたいです。

■宇佐美むつ子

（苫前町出身）

配属 おにしか更生園

介助員



小平の「ゆつたりかん」を退職し、この4月より更生園で主に掃除・洗濯の仕事をしています。どうぞ宜しくお願い致します。

■角谷 浩明

（留萌市出身）

配属 おにしか更生園

支援員



利用者様と共有する時間を大切にし、互に成長していけるような支援に努めながら一生懸命頑張っていきたいと思えます。

■山本 敬子

（小平町出身）

配属 地域生活支援事業

あとり 世話人



仕事は楽しく、いつも笑顔でも話してくれる、そんな関係を利用者さんたちと共に作っていければと思っています。

今年7名の新人が入りました。年齢は20歳から？歳までと幅広くあります。

多少頼りなげな面もあるかと思いますが、どうぞ暖かな目で見てあげてください。



実習を終えて

2週間の実習はあっという間でした。初日は緊張しており、利用者さんと上手に関わることが出来ず、不安でした。ですが、利用者さん達が優しく接してくれて緊張や不安が少し解消されました。

この2週間という短い期間の中で様々な経験をさせて頂きました。最初は全ての経験が初めてで自分に来るのか不安でした。

しかし、この2週間の中で職員の講話や実習で施設と言う場所がわかってきました。お忙しい中で作ってくれた時間で様々な経験が出来たことを感謝しています。また実習をしたという気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。

旭川女子短期大学

成田 理沙



牛乳パック解体を行う

2週間の実習を通し、最初は緊張していましたが、数日経つと流れがつかめ、良い実習となりました。

食事の介助や衣服の着脱など初めて行う事ばかりで、最初は不安でしたが、利用者の方は明るく、皆さん優しくかったので、一緒に話をしてくれて不安は無くなりました。

しかし、利用者さん一人一人を理解していない所があり、どのような行動をとり、どの様に

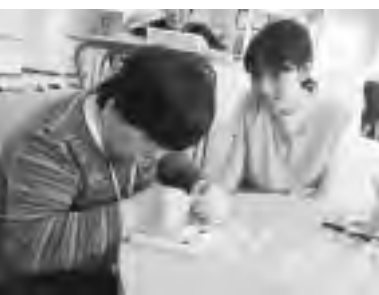
対応をとれば良いのかを実際に見て体験出来良い勉強になりました。

また、行事が沢山あり、日常生活と違った笑顔や行動を見ることができ、良い経験をする事ができました。

私はこの実習で、様々な事を学ぶことができました。将来のこともまだ悩んでいるのでこのような施設に興味を持つことが出来ました。2週間ありがとうございました。

旭川女子短期大学

大峰 柚香



利用者さんとの活動

第8回ソフトボール大会

6月16日、鷹栖町の球場で行なわれたソフトボール大会に参加してきました。生憎の曇り空でしたが皆さん気合は十分！1試合目は剣淵北斗会との対戦で9対7という接戦で勝利しました。2試合目はつくも園との対戦で皆さんの気合十分のプレーと勝ちたい！という気持ちで勝利8対7と1点差で勝利。念願の決勝戦へと駒を進めました。



ナイス！！バッティング

皆さん疲れも見せず最後までボールを追いかけ、石井さんの特大ホームランも炸裂しました。惜しくも優勝は逃しました。が、毎日早起きをして行なった朝連の成果が十分に発揮され、皆さんの精一杯のプレーと、準優勝という快挙への喜びの表情が見られて本当に良かったです。来年は目指せ優勝！ですね。

(記 草薙)

「優秀選手賞」の石井さんより一言
スターリーグ準優勝！そして俺が優秀選手賞、本当に驚きました。これなら数年後には優勝も考えられる…。いや、俺の目標は…全道にほかならない。もし、全道に進んだらそこが大舞台になる。俺は今そう感じている。もし敗戦しても…まさかの優勝でも… そこまで進んだ瞬間、選手たちは驚愕を知る。俺は歴史と化す！

桜の木植樹

昨年に引き続き、今年度も小平町のエゾヤマザクラ苗木配布事業を利用していただき、桜の苗木を植樹しました。昨年は五本の苗木を植樹しましたが鹿の食害等でうまく育たず、今年度は更生園の中庭と高齢者住宅「りん」周辺に十本の苗木を植



更生園の中庭に植樹した桜の苗木



りん周辺の桜の苗木とベンチ

林しました。桜の木は、季節を感じられる物なので、利用者の皆さんがデイルームや居室から桜を見て、春の訪れを感じて頂けたらと思います。また、桜の木の周辺にベンチを設置し利用者の皆さんがお花見をしたり、憩いの場になれば幸いです。今年は大切に育てて行こうと思っております。

(記 田中)

福寿会日帰り旅行

福寿会の旅行が二年ぶりに実施される事になり、当日は朝から皆さん目はいきいきと輝き満面の笑顔で「スタンバイOK」怪我無く無事帰園できるかの心配をよそにバスに乗り込む。当園からは、利用者10名職員



さあ～着いた。ロビーで一服

2名参加するも積込む荷物が多さにびっくり！天候にも恵まれ車内では二島が見えると「あの島は天売島、隣の島は焼尻島・・・美味しい食べ物も〇〇」といつもの顔ぶれである会員の皆さんと意気投合し、笑いが絶えない。目的地の初山別岬温泉ホテルに到着するも休憩室が二階で階段の上り下りが大変と言う事になり風呂場前の休憩室を利用する事になり大移動。休憩室では足を伸ばして、お茶・ジュースなどを飲んでゆったり。窓越しに外を見ると港に船が入ってくるのが見え、船の走った軌跡が長くはつきりと見え、皆さん見入っていた。又、海岸の様子も絵葉書になるような景観の為、うっとり眺めている利用者もいた。



宴会開始！ 盛り上がろう！

昼食会は全員の楽しみの一であり、テーブルの上には初山別産のふぐ料理他。会長さんの挨拶中であつても目は料理に集中している人、隣の人と話している人と様々。口に入るたびに「この〇〇おいしいね」とあちらこちらから声が聞こえてくると同時に満面の笑み。その後恒例のビンゴゲームに

移行。会員ではない私が一番に手を上げて申し訳なかったが全員景品を頂き終了。帰りは大型バスの為か、両手いっぱい買い物をぶら下げてくる人も中におり、来た時以上の手荷物の多さに驚く。車内は来た時に比べて静かではほとんどの人はずとうと夢の中・・・来年も一人もかけることなく福寿会旅行に参加する為に明日から体力作りである風車までの散歩やリズム歩行等を行っていききたい。

「〇〇さんがんばるぞー」に「おー！」の声は聞こえず・・・最後になりますが、福寿会会長さんはじめ役員の方々の企画・運営に対し、紙面を借りて御礼申し上げます。

(記 湯岡)

知恵の輪

トライアル雇用（障がい者試行雇用事業）

職場に適応が可能か、企業と本人が互に実際に働く中で確認してから本雇用に進むかどうかを決めることができる制度です。

この制度を利用するにはハローワークからの紹介であることが条件で、事業主と本人との間で3か月を限度とした有期雇用契約を結び、お互いに適性を確認し問題がなければ本採用（常用雇用）となります。

この期間は、事業所から本人に賃金が支給され、事業主には、試行雇用奨励金（月額40,000円）が支給されます。

留萌げんきの利用者も現在1名利用しているところで間もなく3ヶ月を迎えようとしています。何とか雇用に結びつけばと思いながら就労担当職員と企業側と協議を進めているところです。



げんきの手作りクッキー

まごころこめて
つくりました。

留萌げんきの手作りクッキー
味はココナッツ、チョコチップ、
アーモンド、カシューナッツ、ココアの5種類です。
バター風味が美味しさをそそる、サクサククッキー おやつや贈り物に是非いかがでしょうか。

●お問い合わせ●
留萌げんき（担当：伊藤・山下）
☎0164-43-4200

【編集後記】

▽今年の小平は7月に入っても暑い日が続かず、夏はいつ来るんだらうといった感じでした。
▽今回は、汗をかきスイカなんぞを食べ、うちわで扇ぎながら涼をとる姿を勝手にイメージしこの機関紙を作りました。
▽だから今回の機関紙の色はスイカの緑が基調になりました。なんだかわけのわからない話になりましたがようは、夏をイメージしたということでご理解ください。
▽いつも次回は内容の凝ったものと思いつつ、同じ内容の掲載になってしまっている事をとつても機関紙担当皆で反省しています。

（高林・野原・丸田）